

わかしお

倉敷市立下津井東小学校
学校だより 第1号
令和6年4月9日

ご進級おめでとうございます！

令和6年度がスタートしました。昨日は、子どもたちの顔がきらきら輝き、希望に満ちているように感じました。

この度の異動で、5名の教職員が離任し、4名の教職員が着任してまいりました。

＜着任＞よろしくお願いします！		
職員名		前任校
よしの あきひろ 吉野 明宏		倉敷市立柏島小学校
しまだ けいた 島田 慶太		倉敷市立連島南小学校
えぐち みゆき 江口美由季		倉敷市立柳井原小学校
さくらい いくみ 櫻井 郁美		倉敷市立万寿東小学校

＜転任＞お世話になりました！		
職員名		転任先
小原 一輝		倉敷市立葦高小学校
大塚 倫		倉敷市立天城小学校
桂 恭裕		退職
川上 由貴		倉敷市立福田南中学校
大野 智子		倉敷市立琴浦東小学校

始業式の話

今年の始業式では、子どもたちに1つのテーマを投げかけました。それは、

『わくわくがいっぱいの学校にしよう』

です。わくわくするときというのは、どんな時でしょう。何かを始める時です。また、自分が思いついたことを試される時です。「うまくいくかな？」「どうなるだろう？」「相手の反応は？」いろいろ想像してわくわくします。つまり、わくわくは、自分から何か仕掛けた時、行動を起こした時に生まれます。（他の人が仕掛けることもあります）

わくわくを増やすポイントとして、次の3つの頑張っていくことを伝えています。

1つ目は、「思いやり」です。相手のことを考えて行動することでわくわくしてほしいと願っています。その1例として、「全校遊びをまたしましょう。」と伝えています。いろいろな学年の子のことを思いながら、ルールなどを考え、全校を動かす。企画・運営する力を伸ばします。そしてみんなで思いっきり遊ぶ。最高のわくわく体験だと思います。

2つ目は、「あいさつ」です。相手の気持ちを考えた「あいさつ」ができる子になってほしいと思っています。

3つ目は、「歌声」です。のびのびと声を響かせて歌える子になってほしいです。歌うことは表現することそのものです。気持ちよく表現したいものです。

教職員もいろいろな仕掛けをして、学習面も生活面もわくわくさせたいと張り切っています。教職員の「子どもたちのために」という思いが、しっかり伝わってきています。

今年度もご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

みんな態度よく話を聞いています。
すばらしい！！

